

令和2年度7月定例教育委員会議事録

【日時】

令和2年7月30日（木）

開会 午後1時20分

閉会 午後4時10分

【会場】

辰野町民会館 104 学習室

【出席者】

10名

(辰野町教育委員会)

教育長	宮澤 和徳
教育長代理	根橋 久人
教育委員	垣内 由佳
教育委員	関 政彦
教育委員	萩原 多恵子

(事務局関係)

生涯学習課長	西原 功
こども課長	菅沼 隆之
こども課長補佐	
兼学校教育係長	桑原 さゆり
こども支援係長	入原 百合
学校教育係	向山 倅生

【傍聴者】

0名

【次第】

1 議事

- (1) 令和 3 年度以降使用中学校教科用図書採択
- (2) 【非公開】 就学判断の認定
- (3) 【非公開】 通級判断の認定
- (4) 【非公開】 準要保護の認定

2 協議

- (1) 【非公開】 学校・保育園の様子及び運営上の諸課題
- (2) 学期以降の小・中学校の教育課程
- (3) 各学校の夏休みの過ごし方
- (4) GIGA スクール構想整備
- (5) 町教育委員会研修視察
- (6) 総合教育会議について
- (7) 地区における児童生徒数（0 歳児から 18 歳）の変遷
- (8) 夏休み中の工事関係
- (9) その他

○開会

1 開会の言葉

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。全員異議なし。

3 議事録の承認

- ・承認。

4 宮澤教育長挨拶

梅雨末期の長雨が続けております。本来ならば、すでに梅雨も明けてガラガラとした陽射しの下で、蒸し暑い日が続いているはずですが、相変わらず長雨の状態となっております。ですが、ようやく長いトンネルから抜けそうな感じがしております。この長雨には少しうんざりしているところでございます。

町内の小中学校は、いよいよ明日、1学期の終業式となります。5月21日に学校が再開されて、どの学校も大きな事故、事件もなく、1学期を終えることができそうで大変安心しております。

しかし一方で、落ち着いていた新型コロナウイルス感染者が徐々に増え始め、上伊那郡内でも7月26日に感染者が出ました。GoTo トラベルキャンペーンも7月22日から開始され、人がますます動き始めています。また、夏休み、お盆も迎えますので、日本中で人が動く恐れがあり、1ヵ月後にどういう状況になっているのか心配でございます。

保育園、学校とも、元気な歓声と笑顔が溢れていますので、これが消えることのないよう希望したいと思います。

この新型コロナに関わる措置として「GIGA スクール構想」が、町議会において財政措置が認められ、年度内に整備が完了する予定で進んでいます。それから、小中学校の工事関係も、トイレの洋式化工事、中学校の第2体育館改修工事を中心に順調に進んでいます。

併せて、町民会館、町民体育館等の利用も徐々に拡大してきています。9月からは、学校の体育館も開放する方向で準備を進めています。

このように言いますと、一つ一つが順調に進んでいるように見えるわけですが、やはり今後の新型コロナが心配であります。今の教育委員会の大きな課題の一つが、小学校6年生の修学旅行です。それから、5年生の臨海学習、4年生の社会見学ですが、いずれも年度当初の計画通りには行うことができないということがはっきりしてきました。本日の協議の中にも入っていますので、教育委員の皆さんからご意見をお

願いできればと思います。

今日の教育委員会ですが、議事として来年度使用する中学校用教科書の採択を始め、4点ございます。協議として、コロナウイルスに関わる様々な諸課題などとなります。よろしく申し上げます。

5 議事

(1) 令和3年度以降使用中学校教科用図書採択

- ・宮澤教育長より上伊那採択地区協議会で採択された教科書を報告。
上伊那採択地区協議会の採択通り、辰野町としても採択する。
採択された教科書を8月6日(木)より町民会館にて展示する。

(2) 【非公開】就学判断の認定

- ・入原こども支援係長より説明。
認定。

(3) 【非公開】通級判断の認定

- ・入原こども支援係長より説明。
認定。

(4) 【非公開】準要保護の認定

- ・桑原こども課長補佐より説明。
認定。

6 協議

(1) 【非公開】学校・保育園の様子及び運営上の諸課題

- ・宮澤教育長より説明。

(2) 2学期以降の小・中学校の教育課程

- ・宮澤教育長より説明。
各学校の修学旅行、臨海学習、社会見学の変更案を確認。
小学校の運動会・音楽会、中学校の文化祭の日程と内容を確認。
<教育委員>

今、東京を中心に新型コロナ感染者が増えており、今後も全国的に増えていく恐れがあるが、その場合、修学旅行等はどのようにしていきますか。

<宮澤教育長>

修学旅行については、やめてしまうのは簡単なわけですが、やはり 6 年生にとっては一生に 1 回しかないので、どんな形でもやらせてあげたいと考えています。県外に行くと危険、長野県内なら安全だということはないと思います。修学旅行は 1 泊 2 日ですが、それを日帰りにして普段体験できないことをする、普段人が行かないところに行くというようなことでも良いと思います。

<教育委員>

私も未だに、小学校、中学校での修学旅行の思い出がありますので、できる限り修学旅行をやらせてあげたいという思いがあります。

<教育委員>

これから、夏休みやお盆に入り、コロナ感染者が拡大する恐れがある中で、その後に修学旅行を控えているとなると非常に厳しいところもあると思います。宿泊を伴うよりは、県内にして宿泊をしないということにすれば、日程の確保も楽になりますし、宿泊のキャンセル料も考えずに済みますので、かなり変わってくると思います。

<教育委員>

修学旅行の目的を成していれば、日帰りでも良いと思います。家族で行けないようなところに行って、友達との思い出を作るのも良いかもしれません。場所の選定もしやすくなると思います。

(3) 各学校の夏休みの過ごし方

- ・宮澤教育長より説明。
各学校の家庭通知の内容を確認。

(4) GIGA スクール構想整備

- ・菅沼こども課長より説明。
「一人一台 PC」を年度内までに整備できるよう進めている。
学校内の回線強化の工事を行う。

(5) 町教育委員会研修視察

- ・宮澤教育長より説明。
行程案を説明。今後の状況により変更する可能性があることを確認。

(6) 総合教育会議について

- ・宮澤教育長より説明。

9月の定例教育委員会に併せて行う予定であることを確認。

(7) 地区における児童生徒数（0歳児から18歳）の変遷

- ・宮澤教育長より説明。

各地区の18歳以下の人数を確認。

(8) 夏休み中の工事関係

- ・桑原こども課長補佐より説明。

夏休み期間中の各学校の工事内容を確認。

(9) その他

<教育委員>

学童クラブの利用料ですが、長期休業期間利用の場合は日割りにしていただきたいという声が多数ありますので、検討していただければと思います。

<桑原こども課長補佐>

今後、検討していきます。

7 閉会